

令和4事業年度

# 決算報告書

国立大学法人福井大学

## 令和4事業年度 決算報告書

国立大学法人福井大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	9,988	10,033	44	(注1)
施設整備費補助金	1,065	777	△ 288	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	979	1,619	641	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	14	-	
自己収入	24,448	23,603	△ 845	
授業料、入学金及び検定料収入	2,747	2,784	37	(注4)
附属病院収入	20,302	20,142	△ 160	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	1,400	677	△ 723	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,793	2,211	418	(注7)
引当金取崩	234	216	△ 18	(注8)
長期借入金収入	123	98	△ 26	
貸付回収金	-	-	-	
目的積立金取崩	392	354	△ 38	
引当特定資産取崩	-	-	-	
計	39,037	38,925	△ 111	
支出				
業務費	34,269	31,816	△ 2,453	
教育研究経費	13,563	13,232	△ 330	(注9)
診療経費	20,706	18,584	△ 2,123	(注10)
施設整備費	1,079	889	△ 190	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	847	1,603	756	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,793	1,936	143	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	1,049	1,042	△ 6	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	39,037	37,286	△ 1,751	
収入-支出	-	1,639	1,639	

※補助金等収入には、授業料等減免費交付金が128百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。

## ○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金の差額44百万円は、追加配分額（教育・研究維持経費等）となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していた事業の計画変更等により、予算額に比して288百万円少額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、国等からの新型コロナウイルス感染症対策事業補助金等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が641百万円多額となっています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、主として学生定員充足率の向上により、予算額に比して決算額が37百万円多額となっています。
- (注5) 附属病院収入については、主として新型コロナウイルス感染症患者受入に伴う一般病棟稼働率の低下により、予算額に比して決算額が160百万円少額となっています。
- (注6) 雑収入については、建物附属設備、医療機器設備費等の購入のため、資金を予算化していたが計画変更等により、予算額に比して決算額が723百万円少額となっています。
- (注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、予算段階で予定していた寄附金等の受入れ増加により、予算金額に比して決算金額が418百万円多額となっています。
- (注8) 引当金取崩については、予算段階で予定していた退職者数よりも実際の退職者数が少なかったため、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。
- (注9) 教育研究経費については、新型コロナウイルス感染症が蔓延し、教育研究活動を抑制したため、予算金額に比して決算金額が330百万円少額となっています。
- (注10) 診療経費については、(注5)に示した理由、(注6)の購入資金の計画変更等及び医薬品等の契約単価見直しによりによるコスト抑制により、予算額に比して決算額が2,123百万円少額となっています。
- (注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が190百万円少額となっています。
- (注12) 補助金等については、(注3)に示した理由及び前年度分からの繰越分を執行したことにより、予算額に比して決算額が756百万円多額となっています。
- (注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、寄附金等の受入れ増加及び繰越額の増加により、予算金額に比して143百万円多額となっています。